



1年次

豊かな知の世界に出会う

少人数制のプロゼミで「大学での学び方」を習得しつつ、さまざまな専門分野の入門科目で視野や関心を広げます。

1年次前期の時間割の一例

|   | 月                    | 火               | 水            | 木              | 金         | 土 |
|---|----------------------|-----------------|--------------|----------------|-----------|---|
| 1 |                      |                 |              | テーマ<br>講義      | 英語        |   |
| 2 |                      | 日本文化<br>の諸相     |              | 朝鮮半島の<br>文化と歴史 | プロ<br>ゼミ  |   |
| 3 | ユーラシア<br>の文化に<br>ふれる | 神話学<br>入門       | ヨーロッパ<br>の神話 | 異文化理解<br>の方法   | 音と<br>ことば |   |
| 4 |                      | 文化とアイデ<br>ンティティ |              |                |           |   |
| 5 |                      | メディアと<br>表現の歴史  | 英語           |                |           |   |

- 専門科目
- 共通教養科目
- 外国語科目
- 自由履修科目（講義バイキング）

2年次

ことばと文化を多角的に考え、テーマを探る

学科基礎科目として『総合文化オムニバス』を開講。さまざまな専門分野の学科教員たちが1つのテーマのもとに「ことば」や「文化」にまつわる講義を行い、異なる角度から奥深い表現世界へと招待します。その他、多様で独自性に富んだ専門科目を通して、好きなテーマを探っていきましょう。

3年次

ゼミナールで自分のテーマを追究

学問的関心に応じてゼミナールに所属。教員とも積極的に交流しながら専門性と自分の問いを深めます。共通の興味だけでなく、違いを認め合えるようゼミ生同士の討論も行います。

4年次

卒業論文・卒業制作で総仕上げ

大学の学びは、自分で問いを立て思索し展開していくもの。卒業論文・卒業制作はその総仕上げです。主体的でオリジナルな営みを行い、自立して考え、成し遂げることで、卒業後の歩みにつながる確かな力を養います。

卒業論文・テーマ例

- 『ハリー・ポッター』における英語進行形の意味と用法
- 通過儀礼としての館山水泳合宿
- T・S・エリオットを読む
- 村上春樹と新海誠の作家性の比較
- 日中七夕考現学
- 90年代サブカルの問題点
- 日本文化における桜の表象史
- ヒルコ神話の研究
- 源氏物語における女性の多重愛について
- 『ピンポン』における男性同士の絆
- あいみょんが織り成す歌詞の比喩表現

卒業後

幅広い業種・分野で活躍

《主な就職先》セリア、島村楽器、渡辺パイプ、臨海、横浜市教育委員会、日々輝学園高等学校、文華女子高等学校、星槎学園、川崎市教育委員会、村上信用金庫、富里市農業協同組合（JA富里市）、鳥羽水族館、テレバイダー・エンタテインメント、白川プロ、富士ソフト、カステラ本家福砂屋、JR東日本びゅうツーリズム&セールス、八王子市役所、板橋区役所、MUTOHホールディングスグループ、nobitel、明治安田生命保険相互会社

《主な進学先》早稲田大学大学院、法政大学大学院、東京都立大学大学院

科目一覧

卒業に必要な単位 124単位

| 専 門 科 目                    |      | 共通教養科目 |      | 外国語科目 |      | 自由履修科目          |  |
|----------------------------|------|--------|------|-------|------|-----------------|--|
| プロゼミ 総合文化学科専門科目※ 卒業論文・卒業制作 |      |        |      |       |      | (講義バイキング)       |  |
| 4単位                        | 20単位 | 10単位   | 20単位 | 4単位   | 66単位 | 主な専門科目<br>● 授業名 |  |
| ※学科基礎科目8単位・ゼミナール4単位を含めること。 |      |        |      |       |      |                 |  |

科目必修

選択必修

プロゼミ

初歩から演習形式で大学での学び方を習得

- プロゼミ

図書・情報館の使い方 / 文献の読み方 / 発表方法 / 討論の作法 / レポートの書き方などを理解しよう！

学科基礎科目

各専門領域を学ぶための基礎となる科目群

- 総合文化オムニバス
- フィールドワーク入門
- 文学へのいざない
- 宗教と神話
- 神話学入門
- 日本の文化と文学
- 日英比較文化論
- 日本語の歴史
- 日中比較文化論
- 英語で楽しむ
- 言語学
- ことばの理論
- 比較言語学
- 映像文化論
- 文化とアイデンティティ
- 異文化理解の方法
- メディア論

少しでも  
気になるものは幅広く  
選択してみよう

世界の多様な文化

アジアをはじめ世界の言語・文学・文化を学ぶ

- 中国古典のことば
- 中国文学との対話
- 中国の歴史と文化
- 中国芸能の世界
- 中国語のしくみ
- 中国語で楽しむ
- 中国語コミュニケーション
- アラビア語とその世界
- チベット語とその世界
- 中国語とその世界
- フランス語とその世界
- トルコ諸語とその世界
- ペルシア語とその世界
- ユーラシアの文化にふれる
- 知恵と暮らし
- ヨーロッパの文学
- 無文字社会の文化
- アジアの芸能
- 世界の性文化
- 世界の家族
- 地図の文化学
- グローバル化時代の文化学
- 旅と観光文化
- 文化遺産と社会
- 叙事詩を読む
- 太平洋の文化と歴史
- アフリカの文化と歴史
- 朝鮮半島の文化と歴史

日本の文学と文化

日本語、日本文学、日本文化に造詣を深める

- 日本文学序論
- 日本文化の諸相
- 日本文化に分け入る
- 近現代の文学
- 作詩に挑む
- こどもと文学
- 宗教思想論
- 世界の中の日本文学
- 漢文学の世界
- 歴史資料を読む
- 民俗芸能論
- 日本語学序論
- 日本語の文法
- 日本語の意味
- 日本語の分析
- 日本語を学ぶ
- 日本語教育の現在
- 書道
- 日本語教授法

英語圏の文学と文化

英文学やカルチャーを英語で味わい、理解する

- 英米文学序論
- 英語の古典文芸
- 英語圏の文化
- 映像と英文学批評
- 英語詩精読
- 音声学
- 英語学序論
- 英語の歴史
- ことば・心・社会
- 音とことば
- 外国語習得理論
- 英語を学ぶ
- 英語学の世界
- 日英語の比較
- 英語で語る
- 英語文章表現

神話とファンタジー

世界各地で生まれた想像力の物語を分析する

- ヨーロッパの神話
- ユーラシアの神話
- 神話と儀礼
- ファンタジーと昔話
- ファンタジーの作法
- 中国のファンタジー
- 中国のユートピア文学
- 日本の神話
- 神話学特論

映像・演劇・音楽

映画、映像、演劇、音楽、編集など、大衆文化を考察する

- 映像制作基礎
- 地域・同時代を撮る
- ドキュメンタリー映画史
- 映像と現代社会
- 中国の映像文化
- 劇を作る
- 戯曲を読む
- 現代演劇論
- 心と文化
- 身体と表現
- 音楽の想像力
- 現代の音楽
- サウンドスケープ論
- 音の比較文化論
- ポピュラーカルチャー
- 大衆芸能の社会史
- 日本の芸能
- 笑いの歴史
- 勤労の文化史
- ジェンダー表象論
- 若者文化論
- 編集の現場
- ルポルタージュ入門

ゼミナール

3・4年次生の合同ゼミによりテキスト輪読や各自の研究成果を発表し、討論を行う

- 古代の文化と言語表現
- 近世の文化と言語表現
- 現代文学のメディア・ミックス
- ことばの詩学
- 日本近現代文学の多様性
- 現代中国の社会とことば
- セクシュアリティ・ジェンダー・テキスト
- 神話学
- 日本語のしくみを考える
- 英語のしくみを考える
- 英語コミュニケーションと文化
- ドイツの文化と歴史
- ユーラシアの文化と歴史
- 文化編成のダイナミクス
- 文化人類学研究
- シネマ・スタディーズ（映画研究）
- 映像制作研究
- ポピュラー・カルチャー分析
- 卒業論文・卒業制作

複数ゼミの  
同時履修もOK！

卒業論文・卒業制作

総合文化学の領域・分野／学科専門科目